

南川初等学校との南川訪問団受入報告（平成25年1月18日～20日）

本校と姉妹校交流を行っている韓国釜山広域市の南川初等学校より、1月18日（金）に訪問団27名（児童19名・教員及びPTA8名）が来校しました。初日は、全校での歓迎式や上学年クラスでの交流学习等をおこないました。本校の子ども達にとっては、韓国の友達や文化と直にふれあうとても貴重な機会となりました。また、18日（金）夕方から20日（日）にかけて、南川児童19名は、それぞれホストファミリー宅に分かれ、2泊3日のホームステイを体験しました。

ここでは、主に学校での活動を中心に、姉妹校交流の様子をご紹介します。

1. 全校歓迎式

体育館で全校歓迎式をしました。

初めに、豊田校長先生とイ校長先生から、それぞれ韓国語と日本語を交えながらご挨拶がありました。そして、花束贈呈に続き、本校代表児童による歓迎の挨拶がありました。韓国語と日本語の2カ国語を一文ずつ区切りながら堂々とした挨拶ができました。最後まで原稿を見ずに挨拶ができ、会場からはとても大きな拍手が起きました。その後には、南川小児童の挨拶、記念品交換などが行われました。



イ・ウンヒ校長先生のあいさつ



本校代表児童による歓迎の挨拶

記念品交換の後、西新小の子ども達から歓迎の出し物をしました。

3年生の合唱「アプロ」、4年生代表の「ソーラン節」、韓国文化クラブの「チャンゴ演奏」の3つを発表しました。アプロは「前へ」という意味の韓国語です。発表の後訪問団の皆さんも、とても喜んでいました。



3年生の合唱「アプロ」



4年生代表のソーラン節



韓国文化クラブのチャンゴ演奏

南川小の子ども達からもリコーダーと踊りの出し物がありました。

リコーダーは「千と千尋の神隠し」と「となりのトトロ」の2曲でした。韓国でも日本のアニメは大人気とのことです。

民族舞踊は、男子と女子それぞれから披露してもらいました。鮮やかな色彩と独特の優雅な動きに、全校児童の目はステージに釘付けになりました。



リコーダー演奏のようす



太鼓を使った民族舞踊



扇を使った民族舞踊

2. 交流学習（4～6年生）

第4校時・給食・昼休み・第5校時は、南川小の子ども達に4年生以上の15学級に分かれて入ってもらいました。学級単位あるいは学年単位でお互いの国の文化について交流し合ったり、大勢で楽しく遊んだりしました。言葉はあまり通じなくても、子ども達の仲良くなろうとする気持ちがあれば、何も心配することはありませんでした。



クラスでの交流のようす



学年での交流のようす



給食時間のようす



休み時間のようす

3. ホストファミリーとの対面式

午後3時30分からは、体育館でホストファミリーとの対面式がありました。ホームステイ先の家族との初対面に南川小の子ども達もやや緊張気味でした。この日(1月18日)と翌日の二晩をホームステイ先で過ごしてもらいました。南川小のホンPTA会長には、民族衣装を着て対面式に出席して頂き、とても華やかな雰囲気になりました。



ホン・セヨンPTA会長のあいさつ



ホストファミリーとの全体写真

4. きらく会餅つき大会

1月19日(土)朝には、きらく会(おやじの会)主催の餅つき大会がありました。ホストファミリーの参加は自由となっていました。南川小の子ども達も大勢参加していました。自分でついたり丸めたりしたお餅は、格別おいしかったでしょうね!?



しっかりお餅がつけたかな?



お餅を上手に丸めてみよう!

最終日には、ホストファミリーとのお別れ式をした後、帰国となりました。

今回の姉妹校交流を通して、西新小の子どもも南川小の子どもも多くの「人・もの・こと」と触れあい、貴重な体験ができたことと思います。特に、ホームステイで寝食を共にした両国の子ども達は、今後も末永く交流を続けられるといいですね。